

工事完成図（CADデータ）の電子納品が必須になりました。

CAD製図基準に従い納品が必要です。

完成図作ります

なぜ?? レイヤー/色/線/文字 図面表題欄も決まり（ルール）があります

後工事の発注図へ再利用したり、維持管理やライフサイクルの中で再利用するためには、CAD図面データを確実に納品し、共通フォーマット、共通作図ルール（適正にCADソフト間で交換するため）に準拠していることが不可欠である。どのCADでも正確に再現するためには、ルールが必要

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】平成22年9月にも記載されました。

P.24 工事完成図データ【DRAWINGF】

図面ファイルの作成

受注者は、「CAD基準」に従い工事完成図を作成します。

※電子納品・電子検査 事前協議チェックシート（土木工事用）より

発注者から発注図データの提供の有無に係らず、電子納品の対象とする。

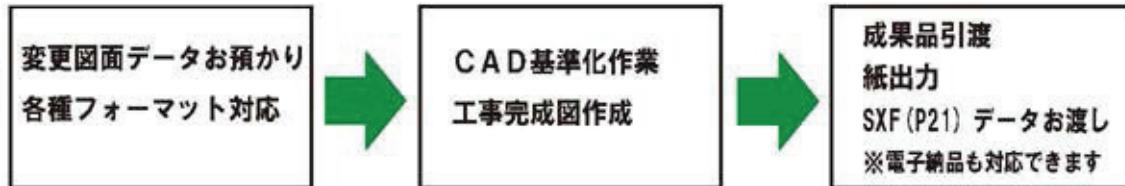
土木工事共通仕様書（案）第3編第1章1-1-9を以下の通り読み替えるものとする。

1-1-9 工事完成図書の納品

○受注者は、工事目的物の供用開始後の維持管理、後工事や復旧工事施工に必要な情報など、施設を供用する限り施設管理者が保有すべき資料をとりまとめた以下の書類を工事完成図書として納品しなければならない。

①工事完成図

②工事管理台帳



○受注者は、設計図書に従って工事目的物の完成状態を図面として記録した**工事完成図を紙の成果品及び電子成果品として作成しなければならない**。工事完成図は、主工種、主要構造物だけでなく付帯工種、付属施設など施設管理に必要なすべての図面、設計条件、測量情報などを含むものとし、工事完成図は設計寸法で表し、材料規格等はすべて実際に使用したもので表すものとする。

○受注者は、設計図書において**道路工事完成図等作成の対象工事**と明示された場合、「**道路工事完成図等作成容量**（国土技術政策総合研究所資料）」に基づいて電子成果品を作成しなければならない。

チェックポイント

※図面を作成しているCAD及び作図要素によっては、文字化け、フォーマット変換による不具合を生じる可能性があります。

※変更図面などCAD製図基準（案）で準拠していないデータを受理して、CAD製図基準に準拠した完成図を作成する場合は、文字や線種、色など、見た目の体裁がかわりますので予めご了承願います。

がんばろう東北

CALS/ECからCIM



NPO法人（特定非営利活動法人）
東北CALS普及会
〔CPDS認定講習機関〕

事務局

T036-8061 青森県弘前市神田4丁目1-21

TEL 0172-31-1755(代表) FAX 0172-31-5622

URL <http://touhoku-cals.org>